



学校だより

桐里っ子

須坂市立井上小学校
平成26年11月27日
文責：教頭 渋谷

火災避難訓練、地震訓練

11月4日の2時間目休みの時間に火災を想定した避難訓練を行いました。事前に担任の先生から、授業中ではない時間帯のどこかで避難訓練が行われることを子ども達に伝えてありました。事前に伝えておいたことで、自分がどこにいて、何をしているかなど様々な状況に対応できると考えての訓練でした。4月に実施した授業中の避難訓練に比べて、休み時間ということもあり若干話し声がありましたが、放送をきちんと聴いて短い時間で避難することができたと思います。翌日の5日には、須坂市の防災無線による地震訓練にあわせて「落ちてこない、倒れてこない場所に身を隠す訓練」を行いました。

11月22日には白馬・小谷地域を中心とした神城断層地震が発生しました。学校では児童の所有物や作品等に被害はありませんでした。しかし、近隣では長野盆地西縁断層郡の存在が知られており、170年ほど前に起きた善光寺大地震では多くの犠牲者を出しています。今回の地震の状況から、どのように行動したら良いか学び、様々な場面をシュミレーションしておく必要があります。子どもが学校での授業中という限られた場面だけでなく、登下校時や、休み中に外出していたり、逆に子どもだけで家にいる場面など、様々な場面を想定して安全に避難したり連絡が取れるように話し合っておく必要があります。

PTA講演会ありがとうございました

11月19日のPTA講演会では長野コーチングアカデミーの森田先生の講演会がありました。

- ・人は人に見られたところが伸びていく。
- ・褒めるとは、おだてたり持ち上げるのではなく「認める」ということ。良い部分を認めると伸びる。
- ・子どもを叱るとき、どうして〇〇してしまったの？というような否定質問から、本当はどうしたかった？どうすれば良かった？というような肯定質問へ。

などのお話が印象的でした。PTA教養部と人権部の皆さんの尽力により「子どものやる気を伸ばす」ということについてのたくさんの示唆をいただいた講演会でした。

ただ今、読書旬間中(11月25日~12月5日)

11月19日の校長講話では、校長先生が「忘れられない贈り物」(スーザン パーレイ作)のお話の読みきかせをして下さいました。ゆったりと温かな気持ちになるようなお話でした。12月3日にはPTA桐の里文庫部の皆さんによる「お話の会」が計画されていて、夜遅くまで練習を重ねて準備をいただいています。12月4日の朝は先生方による「お話の部屋」もあり、読みきかせを行う予定です。読書旬間になり、このような様々な企画で読書活動を盛り上げています。読書旬間中は朝の始業前は、ほぼ毎日が「朝読書」の時間です。今、お子さんはどんな本を読んでいるのか、家庭での「親子読書」の活動とあわせて話題にして、本を読む楽しさを膨らませ、より良い読書の習慣を身に付けてほしいと願っています。



図書委員会の皆さんによる読みきかせ